

報告書作成までの経過

平成 20 年 8 月 5 日	定例会開催	研究課題についての協議 報告書のまとめ方について
平成 20 年 10 月 10 日	定例会開催	研究テーマについて協議
平成 21 年 1 月 16 日	定例会開催	研究テーマについて協議 (つながりの捉え方等)
平成 21 年 3 月 30 日	定例会開催	研究テーマについて協議 研究の進め方について協議
平成 21 年 4 月 8 日 ～20 日	各委員への活動報告アンケートの実施	
平成 21 年 4 月 24 日	定例会開催	研究テーマの決定 小委員会の設置
平成 21 年 5 月 29 日	小委員会開催	研究のまとめ方・進め方について
平成 21 年 6 月 23 日	小委員会開催	研究対象とする活動事例について 作業分担について
平成 21 年 7 月 24 日	小委員会開催	活動事例の分析 (つながることによる成果、課題等) 報告書の構成
平成 21 年 8 月 12 日	小委員会開催	活動事例の分析(課題等への対応策) 活動評価について
平成 21 年 8 月 21 日	定例会開催	研究経過・報告書の中間報告
平成 21 年 9 月 18 日	小委員会開催	活性化方策の検討 活動評価結果の分析
平成 21 年 10 月 20 日	小委員会開催	報告書素案の作成
平成 21 年 10 月 30 日	定例会開催	報告書内容の決定

相模原市社会教育委員名簿

委員任期(平成19年12月1日から平成21年11月30日まで)

氏名	選出団体等	備考
関戸悦子	市公立小学校校長会	
島崎能充	市立中学校長会	
杉崎忠久	県立高等学校相模原地区校長会	平成21年3月31日まで
塩谷和雄	同上	小委員会委員 平成21年4月1日から
安藤照男	市文化協会	
永田七恵	市体育協会	平成21年6月27日まで
杉崎桂子	同上	平成21年9月19日から
石川壽々子	市地域婦人団体連絡協会代表	
田中美奈子	市立小中学校PTA連絡協議会	
久保田利房	市公民館連絡協議会	副議長・小委員会委員 平成21年6月17日から
渋谷正	同上	副議長・小委員会委員 平成21年6月18日から
格地悦子	市女性学習グループ連絡協議会	小委員会委員
菅野泰男	市青少年関係団体連絡会	
宮下博之	大沼小学校おやじの会	
福田須美子	相模女子大学教授	議長・小委員会委員
岡本弥彦	麻布大学教授	小委員会委員
秋本敏明	旧津久井町社会教育委員経験者	小委員会委員
山本吉輝	旧相模湖町社会教育委員経験者	

社会教育活動評価票(参考例)

事業活動名	
実施・評価年度	

区分	No	項目	事業活動の概要	
活動側面	1	対象事業の開始・見直し・終了(予定)年度		
	2	事業活動の目的・意義		
	3	事業活動の目標		
	4	事業活動の実施主体(企画/主催者)		
	5	事業活動の運営主体(主管/ボランティア等)		
	6	事業活動の対象(受益者/対象者)		
	7	事業活動の分野/領域		
	8	事業活動の内容		
	9	事業活動の実施時期・期間・日時・時間帯		
	10	事業活動の場所・施設		
	11	実施回数		
	12	参加者数	主催者/運営者側	
			受益者/事業対象者側	
	13	使用用具・活動物品・グッズ等		
	14	経費・予算・参加費・負担金・財源等		
	15	傷害保険への加入等		
16	事業活動の成果			

学習側面	1	学習テーマの設定	
	2	学習内容・プログラム	
	3	学習者個人の自己変容 (アンケートによる測定等)	
	4	学習活動の成果	
	5	学習の成果	

つながり	1	活動における「つながり」の様子 (人・組織・地域等)	
	2	「つながる」ことによる成果・効果	
	3	つながりの「拡がり」の可能性、展開の方向等	

特記事項 (自己評価者)	
-----------------	--

事業番号	
------	--

評価基準：◎優れている ○良好 △一考の余地がある
 総合評定：S 優れている A 良好 B 一考の余地がある

総合評定

No	活動評価の観点	自己評価 (実施主体等)	外部評価 1	外部評価 2	項目別 評価
1	事業の実施期間、終了時期は適切か。				
2	事業の目的・意義は有効か。				
3	事業の目標は明確か。設定目標は適切か。				
4	実施主体は明確か。主催者の使命と責任は確かか。				
5	運営体制、リーダーシップ、メンバーシップ、分業とコミュニケーションは図られているか。				
6	対象者は妥当か。				
7	活動の分野は明確か。参加者にとって有益か。				
8	活動の内容は適切か。				
9	実施時期・日時・期間は適切か。参加者に配慮されているか。				
10	活動場所は適切か。参加者に配慮されているか。環境は良好か。				
11	回数は適切か。				
12	運営のスタッフの人数等は十分か。				
	参加者は目標を満たしているか。				
13	活動に必要な物は用意できたか。				
14	財源確保・予算編成は適切か。受益者負担額は適正か。				
15	怪我や事故への対応はできているか。				
16	事業活動の成果は評価できるか。				
1	事業目標や課題等から見て学習テーマは適切か。				
2	学習テーマに照らして、学習の方法、内容、プログラムは適切か。				
3	学習による事業参加者個人の「態度の変容」が見られたか。				
4	学習活動の成果は評価できるか。				
5	学習の成果は評価できるか。				
1	人と人、組織内/組織間、地域内/地域間などのつながり度はどうか。				
2	「つながること」による成果や効果がみられたか。				
3	今後の「拡がり」の可能性が期待できるか。				
特記事項 (外部評価者)					